

## (2) 備中の地域文化の奨励

### 事業名 低炭素グリーン生活推進モデルプロジェクト<提案募集採択事業>

#### <概要>

実施団体：元倉敷未来計画

農業従事者の減少や恒例化に伴い、中山間地域だけでなく都市農地も荒廃が進行しつつある現状を踏まえ、昭和40年頃まで備中地域で栽培が盛んだった「キビ」と「ハッカ」の利活用や商品化を研究し、「都市型低炭素農業モデル」と備中地域の産業文化の復活を目指す。

#### <実施計画>

##### 1 キビの耕作拡大運動（備中地域）

昨年度より取り組んでいた「キビ」の耕作について、今年度から新たに玉野市の農業従事者等の助言を得られることとなり、耕作面積の更なる拡大を目指す。

##### 2 キビ枕に使用するキビ殻の生産実験とキビの製粉実験

本来、捨てる部分の「キビ殻」を使用し、枕としての商品化を図るためのキビ殻生産実験と、菓子や麺等での商品化の基となる製粉実験を行う。

##### 3 キビ・ハッカの関連商品の開発と普及

昨年度にある程度の完成をしていたキビやハッカの商品について、更なる改良と普及を行う。

##### 4 キビ・ハッカの育成及び保護活動、歴史・効能等の研究

大学等の研究機関や県の工業試験場、JAの研究所等、関係各団体と協働し、キビやハッカの歴史や効能について研究を行い、また、研修会等を開催して、広く広報に努める。